

2023年7月15日

高知教職員組合機関紙

No. 551



みんなでやろう！
いっしょにやろう！

日教組高知

発行所
高知市本町4丁目1-32
こうち勤労センター5F
高知教職員組合(日教組高知)
電話: 088(875)1642
FAX: 088(875)0194
http://jtukochi.sakura.ne.jp/
e-mail:jtukochi@lime.ocn.ne.jp
定価 10円(組合員の購読料は組合費に含む)

講演や交流をとおして、実践力を鍛えよう！

2023 四国ブロック教育研究集会【教研】

8.26(土)〈高知会館〉

- 12:50～ 受付(3F 飛鳥)
- 13:00～ 開会行事
- 13:10～ 全体講演(こうちあったか教育シンポジウム)
夜間中学増設運動全国交流集会 IN 高知 パネル・ディスカッション(リモート)
テーマ:「だれ一人とり残さない『生き合う』教育を考える」
パネリスト:自主・公立夜間中学生、学習者のみなさん

15:15～ 『学び場』・分科会 ※未組の方も大歓迎です！

① 「学び場」 実践交流会 ※臨時講師・若年次教職員対象の分科会

② 事務職員対象 分科会

講演「最新情勢について」

講師 田中 宏さん(日教組事務職員部 副部長)

③ 養護教諭対象 分科会

事例研究・意見交流会

テーマ「新型コロナウイルス感染症5類移行後の子どもへの寄り添い方について」等

④ 人権・同和教育、特別支援教育 分科会

ミニ講演

「朝倉総合識字学級の取組」(高知)

「人権こども塾の取組」(徳島)



17:00 各会場ごとに閉会

※詳しくは同封のチラシ、HPをご覧ください。

日教組高知は、高知で頑張るあなたを応援しています！！

加入・申し込み等は TEL:088-875-1642 まで。県外出身の方、臨時講師の方、大歓迎！！

大
喜
び
願
い
ま
す

公式LINEに登録されたら、何でもよいので、スタンプを送ってください！
最新情報をお届けします！



日教組高知 HP



公式LINE



jtukochi



@jtukochi



2023 採用をめざす学習会【二次審査対策】

7/30 (日) 【13:00~17:00】〈高知市立第六小学校〉

模擬授業・面接対策

※ 受講後は、審査前日まで個別対応もします！

電話 (088-875-1642) ・HP ・公式 LINE からお申込みできます。

※ 詳細は、同封のチラシをご覧ください。



中学校教諭・養護教諭、(小・中)・特別支援学校教諭をめざすみなさん
のご参加もお待ちしています！

日教組高知の

酒のツマミに なる話



参加者大募集！

開催日：8月5日(土) 18時～
会場：勤労センター4階会議室
持ち物：話のネタ

みんなのぶっちゃけトークを
楽しみにしゅうきね～

“場が盛り上がりれば何をしゃべってもOK” 楽しい話だけでなく、普段言えない悩みや失敗談、心に秘めた本音を語り合いましょう！
青年層のみなさんのご参加をお待ちしています！詳しくは同封のチラシをご覧ください。

第14回 TOMO-KEN ～友に学ぶ 共に学ぶ～ (青年教育実践交流集会) に参加して、全国のなかまと交流しませんか？

日教組では、青年層の自主的な教研活動や職場での教育実践をすすめるため、毎年、TOMO-KEN (青年教育実践交流集会) を開催しています。14回目となる今回は、10月7日(土)・8日(日)に開催します。

全体会のほか、全国から集まった学校現場、医療職場等で働くさまざまな職種の青年が、① 学校・学級づくり ② 子どもに寄り添った授業づくり ③ 「平和・人権・環境・共生」 ④ 協力・協働の職場づくり (「働き方改革」の視点を含む) の4つの分科会に分かれ、持ち寄った実践や課題・悩みについて、互いの意見を尊重しながら語り合い、議論を深めます。

高知から、組合員1名と末組の教職員1名の計2名プラス司会をしてくださる方を1名を募集します。旅費等の費用はすべて日教組高知で負担します！

興味のある方は、書記局まで、電話 (088-875-1642)、メールにてご連絡ください。



連続コラム「えがおらんまん」育休日記④

職場復帰の一ヶ月前から、ためし保育が始まった。「子どもはうまく保育園に適應するだろうか。」初日から雨。「子どもや布団袋をどうやって濡らさずに持って行くのだろうか。」と不安が募る。登園時には、子どもや保護者の姿があちこちで見られ、3割ぐらいお父さんの姿があった。子どもを気にしながら布団が濡れないように抱え込んで行くお母さんの姿も見られ、持って行き方を学びながら、たくましさを感じた。

いよいよ先生に子どもを預ける時がきた。園内の「地域子育て支援センター」に通っていたので、(慣れるのは早いんじゃないかな。)という親の期待を裏切り、預けた途端に一杯泣き始めた。可哀想な気持ちにもなるし、離れるのが寂しいと思ってくれてうれしいと思ったり、複雑な気持ちになりながら「かわいい子には旅をさせよ。」と腹を括り、その場を去った。最初の日、10時のお迎え。真っ赤な顔で泣いている我が子。抱っこすると、さらに大きな声で泣いた。3日後ぐらいには、少し遊べるようになった。早速子どもの好きなものを見つけてくれていた。でも相変わらず送り迎えには泣いている。個々に寄り添って向き合ってくださいる保育園の先生方と親がじっくり子どもと向き合える育休制度がありがた買った。

育休を振り返って、子育てを任されていた妻の気持ちや親の気持ちがより分かったこと、じっくり子どもと向き合うことができたこと、子育て支援センターや治療費の無償化など地域の子育てのサポートのありがたさを肌で感じたこと、子どもの気持ちに寄り添うことをさらに学べたこと、それには気持ちのゆとりと笑顔が不可欠だということなど、さまざまなことを味わうことができた。自分の働く時間を考えるきっかけにもなり、育休の大切さを実感した。

自分が安心して、育休を取得することができたのは、「絶対後悔するから…」と強く勧めてくれた先輩、定期大会で取得することを喜んでくれたみなさん、そして快く送り出してくれた同僚の教職員のみなさんのおかげである。感謝するとともに自分もこれから育休を取得するみなさんを応援したいと思う。

この育休制度は、もともとあったものではなく、全国の日教組組合員が運動をおこし、日政連議員と連携し、法を成立させた。また、この運動をすすめた方々は、その恩恵を受けることなく後進に道を開いたそうである。この先人たちへの感謝の気持ちを私たちは忘れてはならないし、自分たちの運動にも繋げていかなければと強く思う。

レッツ・ゆったり学習会「イクメンプロジェクト」への参加もお待ちしています！
お申し込みは、右のQRコード、HP、公式LINEからどうぞ！



とりくみ&日程

【日教組高知】※ 日程の追加・変更等については、HPをご覧ください。

- 7/29 (土) 10:00~12:00 第2回県市合同役員会 <高知会館 4階やまもも>
14:00~17:00 レッツ・ゆったり学習会「イクメンプロジェクト」
<こうち勤労センター 4階会議室>
- 7/30 (日) 13:00~17:00 採用をめざす学習会【二次審査対策②】 <高知市立第六小学校>
※面接練習、模擬授業等
- 8/ 5 (土) 18:00~20:00 青年部「日教組高知の酒のツマミになる話」 <こうち勤労センター 4階会議室>
- 8/19 (土) 12:00~14:00 かみっこフードパントリー <香美教育会館>
- 8/26 (土) 13:00~17:00 2023 教育研究集会(教研) <高知会館>
- 9月予定 レッツ・スキルアップ講座「図画編」
- 秋ごろ予定 四国青年交流集会 <高知県内>
- 2024/3/2 (土) 10:00~12:00 「高知市教組 第78回定期大会」 <高知会館予定>
- 2024/3/2 (土) 13:30~16:30 「日教組高知 第104回定期大会」 <高知会館予定>



※その他の学習会等については、日程・内容が決定次第、機関紙やHP・SNS等でお知らせします。

速報 公務員連絡会が人事院交渉開始

6/21 委員長クラスで 2023 要求書を提出

公務労協・公務員連絡会委員長クラス交渉委員は、6月21日14時00分から、川本人事院総裁との交渉を実施し、「2023年人事院勧告に関わる要求書」を提出しました。

本年の給与改定勧告にあたっては、公務員連絡会との交渉・協議、合意にもとづき行うことを求めるとともに、適切な労働条件等の改善などを求めて交渉を強化していくとしました。

【公務員連絡会 武藤議長】

本年の連合の春季生活闘争においては、定期昇給とベースアップ分を合わせて3.66%アップと、比較可能な2013年闘争以降で最も高い水準を達成している。また、経団連その他の調査結果や、国立印刷局や造幣局における新賃金調停結果(2.05% 30年ぶり高水準)などを見ても、本年の春季生活闘争は、概ね2%を超えるベアを達成したと総括できる。

一方で、消費者物価指数は高止まりを続けており、6月6日の厚労省の発表によれば、勤労者の実質賃金は13か月連続でマイナスを記録したところである。このように、引き続き、広範囲に及ぶ物価高は国民生活を直撃しており、私ども公務員にとっても重大な懸念事項になっていることを申し上げておきたい。

そのため、このような総合的な情勢認識のもと、本年の勧告では、高齢層を含めた全職員に対する月例給および一時金の引上げ勧告を強く求めておく。

職場では、人事院の調査結果などに表れている通り、他律部署を中心に「上限を超えて超過勤務を命ぜられた職員」の割合が減少していないことや、「在庁時間」と「超過勤務時間」との間に大きな乖離が見られた職場があったことなど、引き続き長時間労働が大きな問題となっている。職員が安心・安全に働くことのできる職場環境の整備や、適切な要員と賃金労働条件の確保が必要である。

さらに本年の勧告では、「社会と公務の変化に応じた給与制度の整備(アップデート)」に関して骨格案が示される予定であると承知している。ここでは、中央で働く職員のみならず地方で働く職員にも十分配慮することを求めておきたい。また、人材確保の観点から若年層職員の処遇改善を行うことはもちろんのこと、中高年齢層職員のモチベーションの維持・向上という点も意識していただきたい。

【人事院 川本総裁】

最近の公務を巡る情勢は依然として厳しい状況です。人事院としては、国会と内閣に対して必要な勧告・報告を行うという国家公務員法に定められた責務を着実に果たしていく所存です。今後、本年の勧告にむけて、要求された課題について皆さんの意見も聞きながら、検討をすすめてまいりたいと考えています。

特に公務員の働き方や処遇について、過去には批判的な意見も少なからずあったかと思いますが、近年は少しずつ変化をしているのではないかと感じています。今後職員一人一人がより一層のやりがいを持って働くことができるよう、皆さんと将来にむかった建設的な意見交換を行っていきたいと考えています。



速報**業務適正化と処遇見直しを明記****政府「骨太方針」次期「教育振興計画」で働き方改革****中教審審議も給特法維持・教職調整額等増ありきの結論か**

6月16日、政府は経済財政運営と改革の基本方針2023いわゆる「骨太方針2023」と第4期「教育振興基本計画」(2023~27年度)を閣議決定しました。

学校における働き方改革については、4月に公表された文科省「教員勤務実態調査」結果から月45時間を超える教員が小学校64.5%、中学校77.1%など、依然として厳しい勤務実態にあることが明らかとなったことをふまえ、「教師が安心して本務に集中し、子どもに向き合うことができるよう、学校における働き方改革の更なる加速化、処遇改善、指導・運営体制の充実を一体的に進める。」と明記しました。

【学校における働き方改革】

- 勤務時間の上限等を定める指針の実効性向上に向けた具体的検討を推進する。
- 学校・教師が担う業務の適正化等を推進する。

【定数改善等】

- 2024年度から3年間を集中改革期間として、小学校高学年教科担任制の強化や教員業務支援員の小・中学校への配置拡大を速やかに進める。
- 35人学級等についての小学校における多面的な効果検証等をふまえてつち中学校を含め学校の望ましい指導体制の構築に向けて取り組む。

【教師の処遇】

- 真に頑張っている教師が報われるよう、教職調整額の水準や新たな手当の創設を含め、職務の負荷に応じた給与体系の改善を行う。
- 給特法等の枠組みを含め、制度設計の検討を進め2026年度中の給特法改正案の国会提出を検討する。

【ICT環境の充実】

- 国策として推進するGIGAスクール構想の1人1台端末について、公教育の必須ツールとして、更新を着実に進める。

文科省は、上限指針を盛り込んだ改正給特法(2019年)成立時の附帯決議にもとづいて、教職員の勤務実態調査を22年度で実施し、「本法その他関係法令の規定について検討を加え、その結果に基づき所要の措置を講ずる。」と中教審に審議を諮問(6月26日から特別部会開催)しました。しかし、この動きに先んじて萩生田前文科大臣を中心とする自民党特命委員会での取りまとめをはじめ、今回決定された政府「骨太方針」、「教育振興基本計画」では、上記のように「給特法は存続したまま、教職調整額を現行4%から10%に増額したり担任手当など新しい手当処遇を」などの案が浮上しています。

2026年度給特法改正に向けて、これらの方向性で結論ありきと、中教審において審議が行われていく危惧があります。

「在校等時間」が客観的に認められても、現場で実際に行われている退勤時刻以降の時間外の業務について、「超勤4項目」に該当しない業務以外は「教員の自発的行為」として時間外手当支給はなじまないとされています。したがって、「命ぜられなくてもやらざるを得ない時間外業務」を縮減していくには、現行給特法では矛盾があります。

「給特法を廃止し、時間外勤務手当を財政的に裏付けすることで長時間勤務を是正するための動機付けにすべき」というのが日教組のスタンスです。併せて「教員一人あたりの持ち時間コマ数の縮減とそれに見合う教職員定数の改善」も求めています。

教職員定数の扱いについては、5月29日に取りまとめられた財政制度等審議会「歴史的転機における財

政」のなかで、「少子化が進展する中での義務教育の質の向上」の項に「児童生徒数の減少ほど教職員（基礎）定数は減少せず、教員一人当たりの児童生徒数は主要国平均より少ない。（学級数に応じない）加配定数もこのまま維持すれば、児童生徒・学級数減の今後では実質増となる。」と明記されています。教職員の基礎定数・加配定数の見直し、改善も非常に厳しい展望にあると言わざるを得ません。

6月2日には、日教組組織内議員（日政連）の古賀ちかげ、水岡しゅんいち、斎藤よしたか議員らが中心となって、立憲民主党「給特法廃止・教職員の働き方改革促進法案」（議員立法）を提出しています。

また、「教員の長時間勤務に歯止めをかけ、豊かな学校教育を実現させよう」と、内田良 尾木直樹 前川喜平さんら 20 名の教授・研究者有志が呼びかけ人となって、全国署名の運動を展開しています。



「学校現場の声を国に届けよう！」 みんなでネット投稿にとりくみます！



日教組は、「働き方改革意見集約フォーム」を 4 月 28 日からスタートしています。
2 次元バーコード・URL からアクセスして、国会・文科省にみんなの声を届けましょう。

投稿方法：2 次元バーコード・URL からアクセスし、200 字以内で投稿してください。

※組合員だけでなく、同じ学校で働き、賛同いただけるすべての方々（管理職も含む）の長時間労働是正、給特法廃止にむけた思いを集約しています。

URL：https://docs.google.com/forms/d/1bCdv3538T_veTQ4h7e1ipp3tNvbc_w-WomDZKF1vuQ/edit

みなさんから集まった投稿は、文科省、各政党等に届け、長時間労働是正・勤務環境の改善を訴えます。また、随時、日教組ホームページにもアップします。

第 1 次集約期間 6 月 14 日～7 月 26 日※投稿は 7 月 26 日以降も受け付けます。
みんなの思いをネットに載せて、国・文科省に届けよう！

あんしん むすぶ
教職員共済

いざというときに安心!
24時間 電話健康相談サービス
も付いています!

教職員のための生命・医療保障!

トリプルガード

団体生命共済・医療共済

「トリプルガード」は、「団体生命共済」の死亡保障と「医療共済」の入院保障、特定の病気に対する保障(=3つの保障)を表す愛称です。

死亡

団体生命

入院

医療

特定の病気

など
医療

トリプルガードは、
教職員とご家族専用の
生命・医療保障です。

“あなた”の“今”にいつでも寄り添い
ムダのない保障を実現します!

あなたにぴったりの
加入プランをご提案します!



たとえば **死亡保障1,000万円** を **団体生命共済** で備えると…

契約口数10口	死亡・高度障害	死亡 または 所定の高度障害を負ったとき	1,000万円
	公務・交通災害死亡	所定の公務上死亡 または 交通災害死亡されたとき	2,000万円 2倍保障
	障害	所定の障害を負ったとき	400万～50万円

この内容で月掛金は…

- 40歳以下の場合 **810円**
- 41歳～65歳の場合 **3,270円**

※66歳以上も段階的に掛金が上がります。

死亡保障は
100万円～3,000万円まで
選べます!

※団体生命共済は年齢により、
契約限度額が異なります。

たとえば **基本的な医療保障** を **医療共済** で備えるなら…

5口	基本契約(入院保障 1日につき 5,000円)	手術特約・先進医療特約・退院後療養特約	この内容で月掛金は…
	入院 (基本契約)	手術 (特約)	
5口	入院 (基本契約)	先進医療 (特約)	41歳～65歳の場合 2,402円
	手術 (特約)	退院後療養 (特約)	※66歳以上も段階的に掛金が上がります。

入院保障(日額)は
1,000円～1万円まで選べます!

「団体生命共済」と「医療共済」はそれぞれ単独でもご加入いただけます!

※ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意事項等情報)をご買いただき、制度内容をご確認ください。

承21-企-08(2104)

厚生労働省認可

教職員共済生活協同組合 高知県事業所

電話 **088-823-4546** (平日9:00～17:30) 〒780-0870 高知市本町4-1-32こうち勤労センター5F



仕事の悩み・人間関係の悩みなど、
書記局までお電話ください。

日教組高知 書記局
Tel.088-875-1642



1学期間、お疲れさまでした!しっかりと疲れを取りながら、よく遊び、よく学ぶ時間をつくっていきましょう!

日教組高知の活動にも、ぜひご参加くださいね。

8/19 は『かみっこ』フードパントリー

フードパントリーとは？



何らかの理由で十分な食事を取ることができない状況の人々に、食料（材）を無料で提供するための地域の拠点です。
また、セーフティーネットとして重要な機能を果たしています。

「かみっこ」フードパントリーの活動は？

開催日時：第1・第3土曜日（11時～14時）

場 所：日教組香美 教育会館（香美市土佐山田町宝町2丁目15-6）

ご寄付いただいた食材を提供します。お気軽にお越しください。



日教組高知は、社会貢献活動に積極的に取り組んでいるよ！

8/19のボランティア募集中！
お手伝いが可能な方は書記局までご連絡ください♪



家族・子ども向けのイベントもあるよ。みなさんのご参加をお待ちしています！

市教組

時報



23年度 No.4
高知市教職員組合
情宣部

TEL872-9367
FAX875-0194
e-mail :
jtukochi@
lime.ocn.ne.jp

市教組のとりくみ & 日程



- 7/29 (土) 10:00～12:00 第2回県市合同役員会 〈高知会館 4階やまもも〉
14:00～17:00 レッツ・ゆったり学習会「イクメンプロジェクト」
〈こうち勤労センター 4階会議室〉
- 7/30 (日) 13:00～17:00 採用をめざす学習会【二次審査対策②】〈高知市立第六小学校〉
※面接練習、模擬授業等
- 8/ 5 (土) 18:00～20:00 青年部「日教組高知の酒のツマミになる話」〈こうち勤労センター 4階会議室〉
- 8/19 (土) 12:00～14:00 かみっこフードパントリー 〈香美教育会館〉
- 8/26 (土) 13:00～17:00 2023 教育研究集会 (教研) 〈高知会館〉
- 9月予定 レッツ・スキルアップ講座「図画編」
- 秋ごろ予定 四国青年交流集会 〈高知県内〉
- 2024/3/2 (土) 10:00～12:00 「高知市教組 第78回定期大会」〈高知会館予定〉
- 2024/3/2 (土) 13:30～16:30 「日教組高知 第104回定期大会」〈高知会館予定〉
※その他の学習会等については、日程・内容が決定次第、機関紙やHP・SNS等でお知らせします。



日教組高知は、高知で頑張るあなたを応援しています！！

加入・申し込み等は、TEL：088-875-1642 まで。県外出身の方、臨時講師の方、大歓迎！！



【教え子を再び戦場に送るな！平和と真実をつらぬく民主教育の確立】